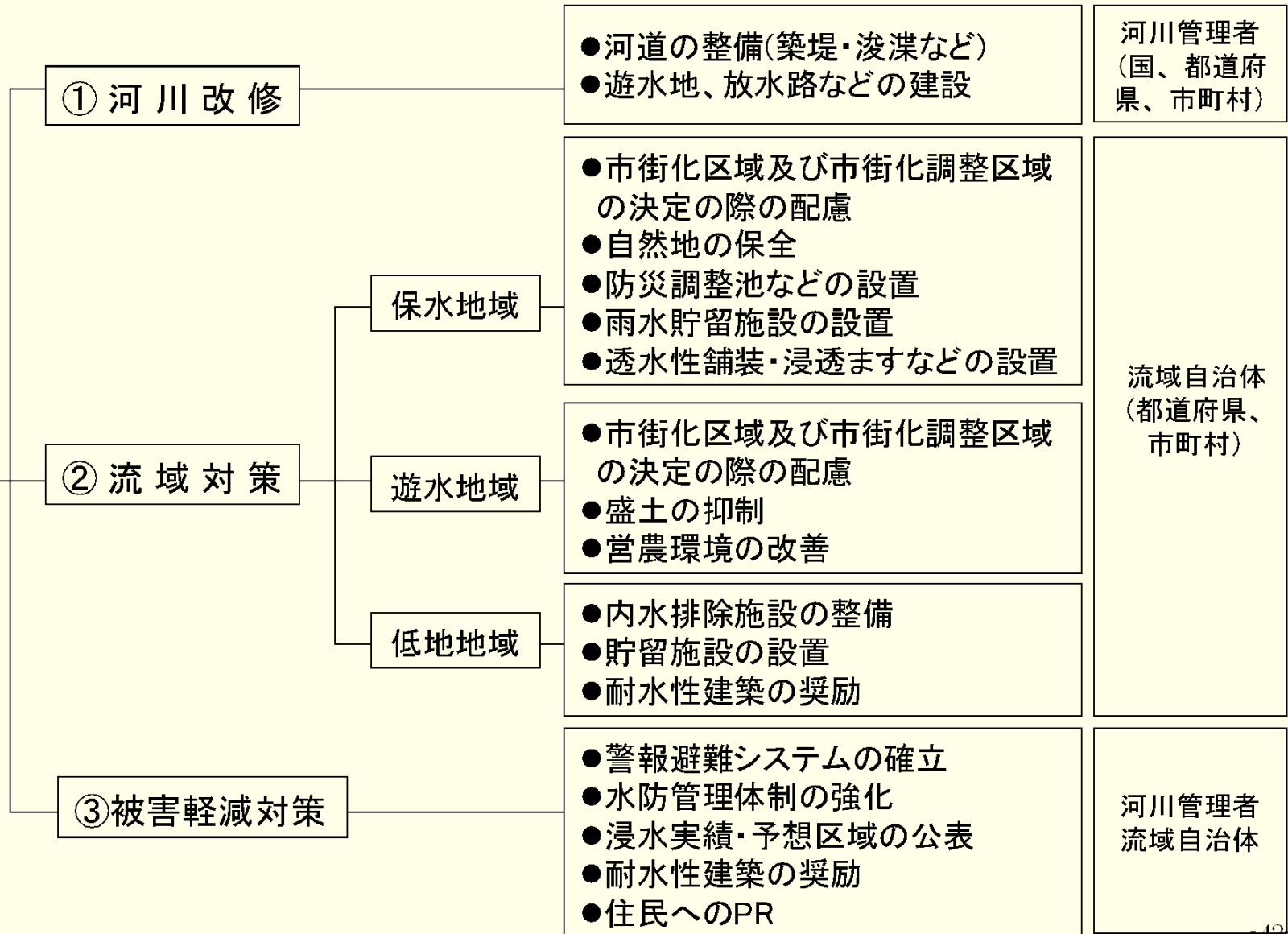


総合治水対策について

総合治水対策の体系・施策

総合治水対策



流域整備計画の考え方

- ▶ 流域の特性に応じて総合治水対策の具体的施策を計画
- ▶ 流域及び河道の流量分担計画に基づき、各対策の整備目標、対策内容を計画

流域整備計画

流域整備の基本方針

- 保水、遊水、低地地域の区分
- 流域開発の想定
- 治水施設整備計画、流域対策の基本方針
- 河川、流域の流量分担計画

河川の整備計画

- 治水計画
(整備目標、事業内容等)

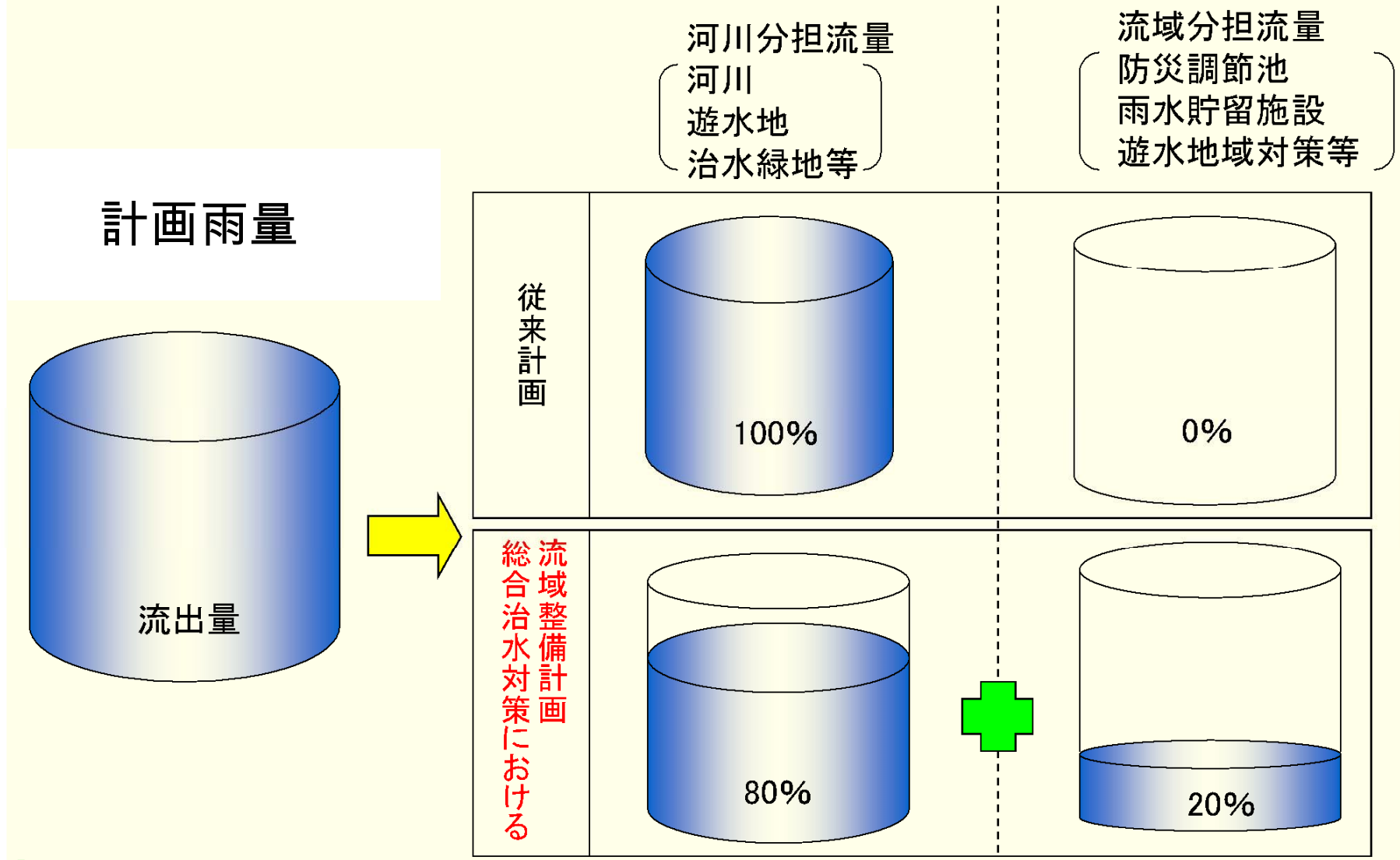
地域毎の整備計画

- 保水機能保全対策(防災調整地、雨水貯留施設等)
- 遊水機能保全対策(盛土抑制等)
- 低地地域保全対策(内水排除施設等)

その他

- 被害軽減対策(警報避難、浸水予想区域図等)

流域整備計画における流量分担計画



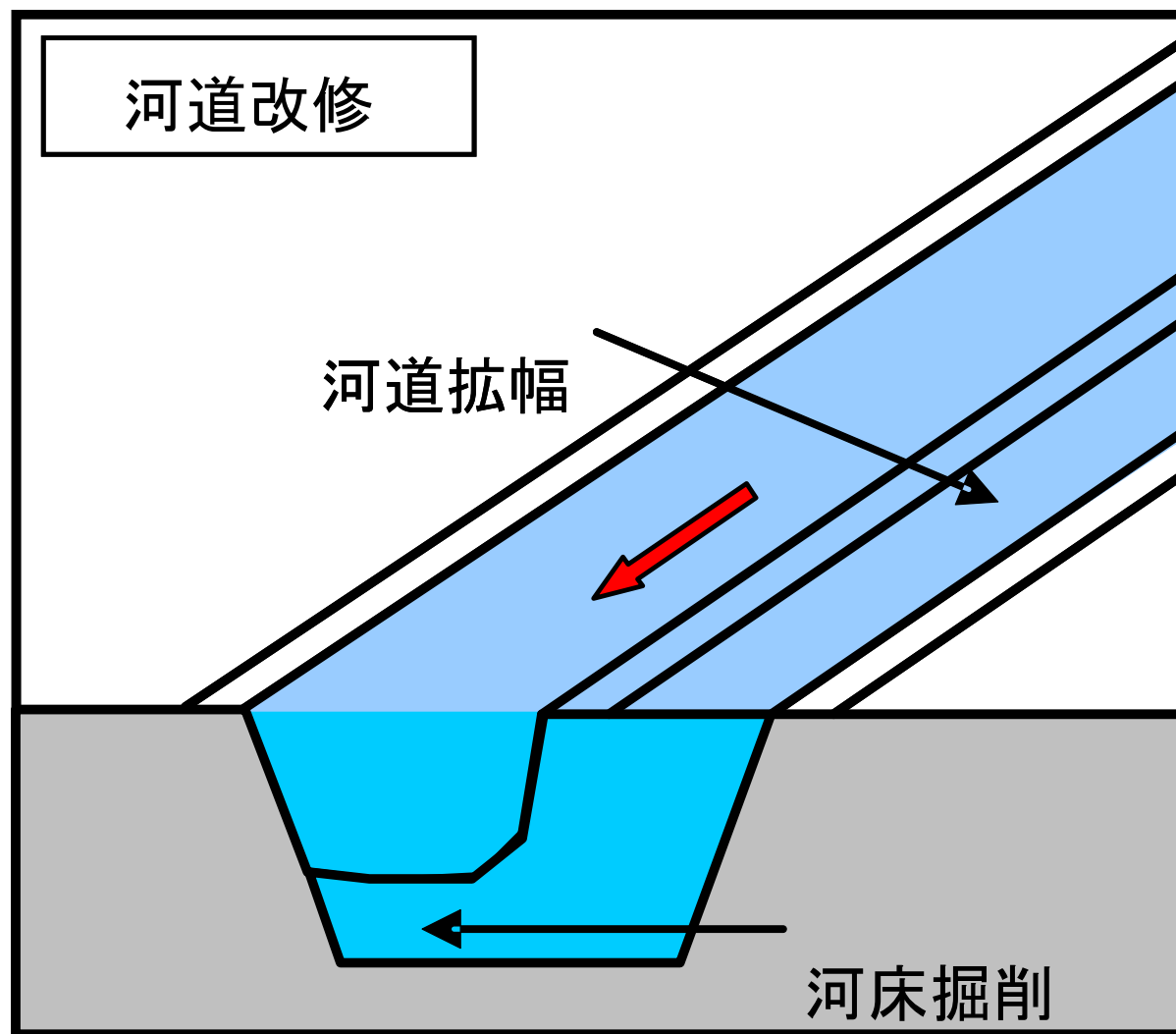
※分担比率は河川により異なる

< 河川局資料 >

総合治水対策のイメージ



河道の改修(拡幅・掘削・築堤)



河道の拡幅・掘削・築堤により、河川の流下断面を拡大し、河道の流下能力を向上させる。

放水路

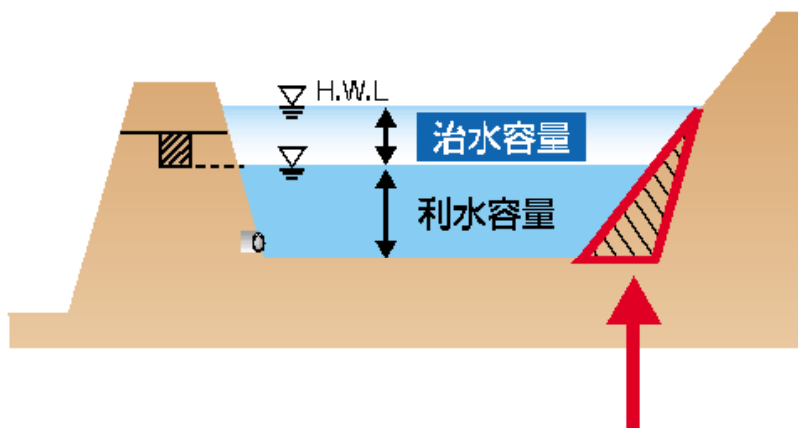


新水路を設け、
洪水流を分流
することで下流
の流量を軽減す
る。

ため池の治水活用

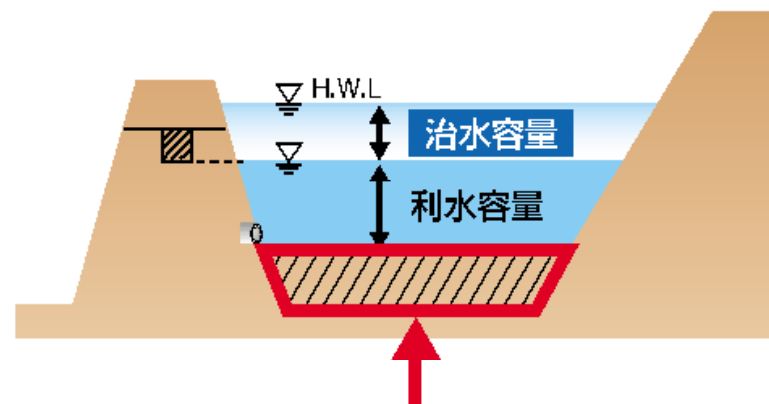
- ・ため池に治水容量をもたせる。
(ため池の改築)
- ・田の市街地化に伴うかんがい容量の減少分を治水容量へ転換する。
- ・廃止ため池の治水活用

法面掘削



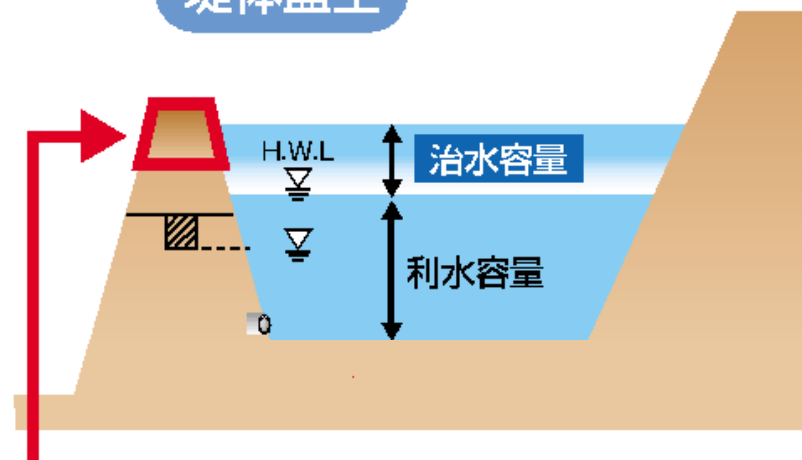
法面を掘り込んで治水容量を確保

池底掘削



池底を掘り下げて治水容量を確保

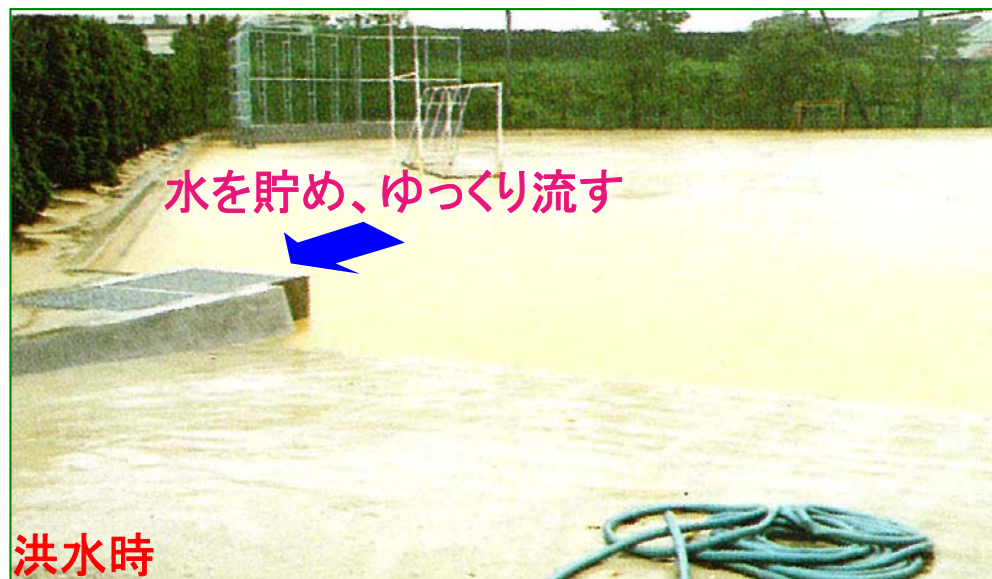
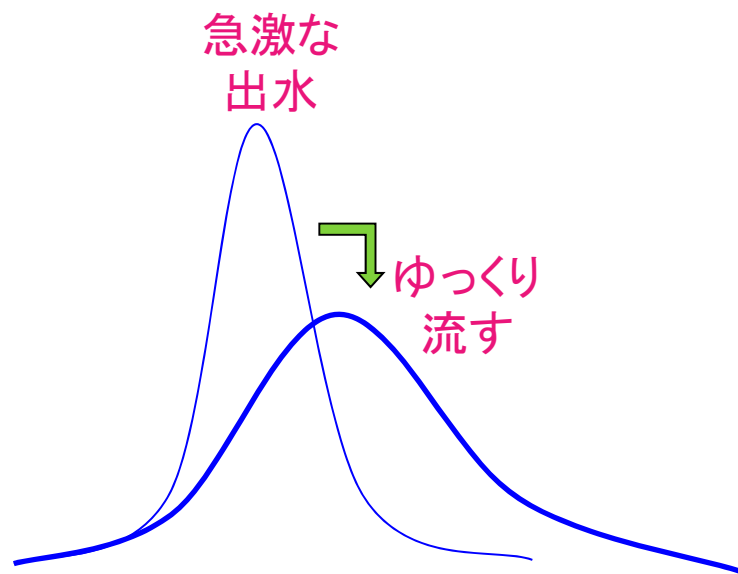
堤体盛土



堤体に盛土をし、余水吐を嵩上げし、治水容量を確保

校庭貯留

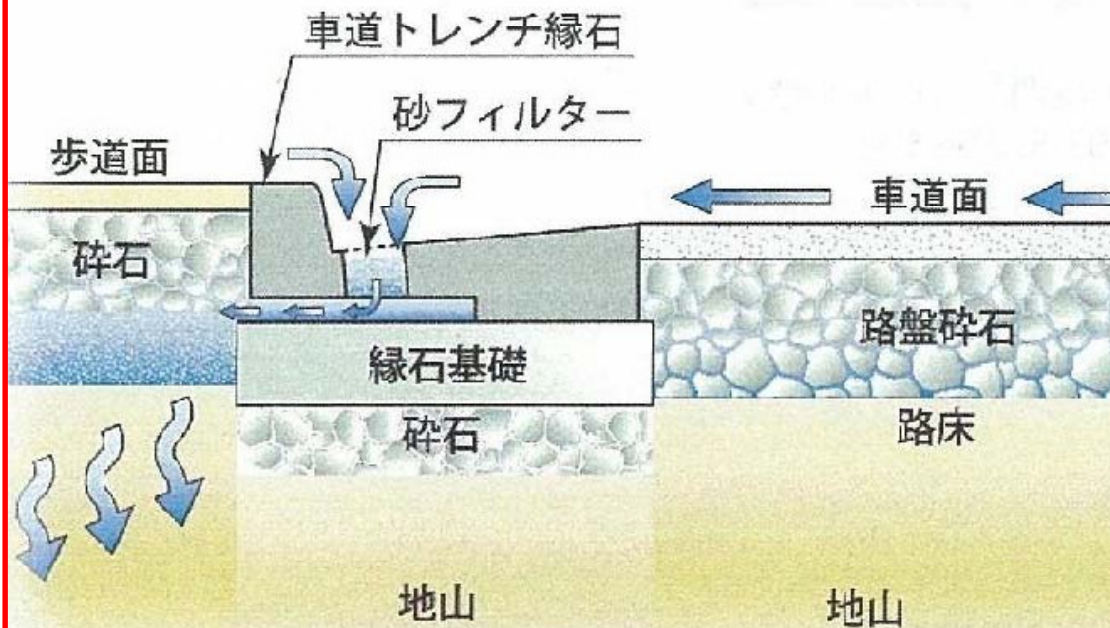
校庭に雨水を貯留しながら流すことで、集中的な雨をゆっくりと流しだす



車道での工夫

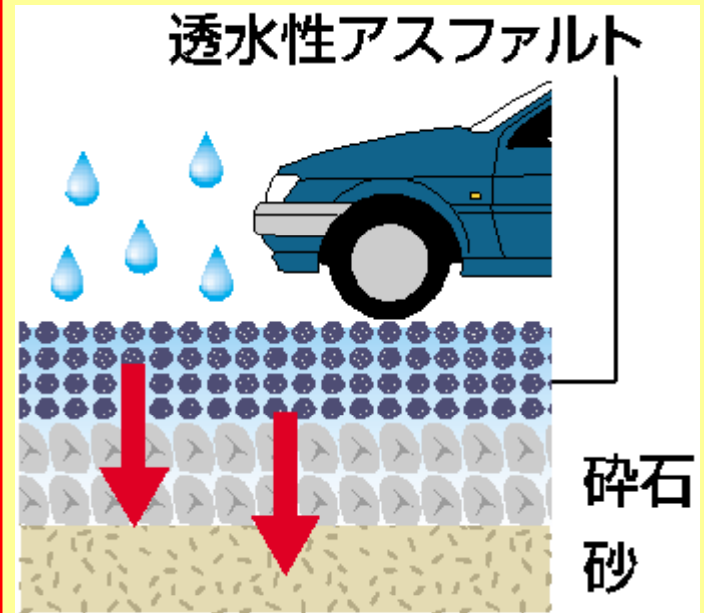
車道排水を地下浸透させる

車道トレンチ



- 施工例
- 歩道での貯留または浸透
 - 植樹帯への給水
 - 車道での貯留または浸透
 - 下部U字溝に流入する道路排水の水質改善

透水性アスファルト

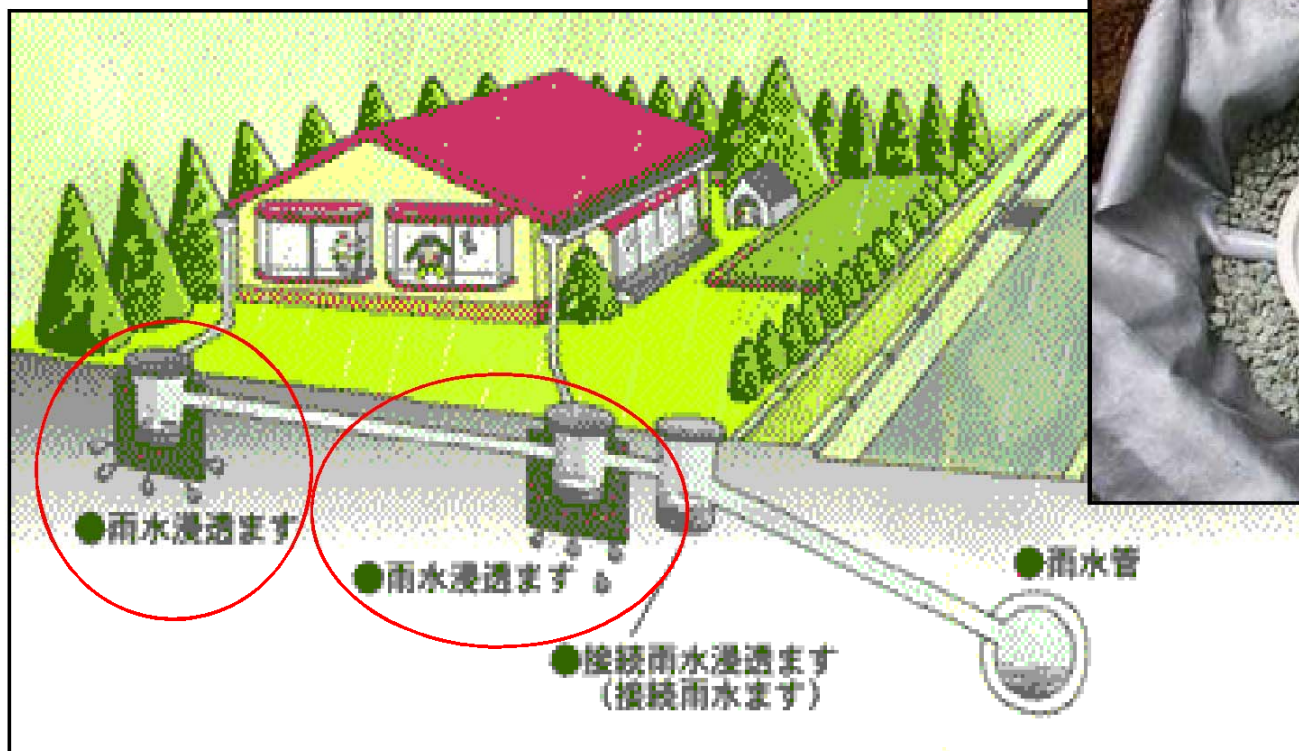


出典: 大和川流域総合治水対策パンフレット
(大和川流域総合治水対策協議会)



個人住宅等への貯留浸透施設

既成市街地内の個人住宅・団地等への敷地内に、
雨水浸透ます等の貯留浸透施設を設置



自然地の保全



森林は雨水を溜める働きを持っています。

森林を保全することにより自然の治水機能を維持する。



盛土の抑制



水田は保全することにより、
遊水機能を保持する。

水田は雨水を遊水させる
自然の治水対策です。



「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」(国土交通省)
の中間とりまとめ(案)による治水対策検討案

1. ダム
2. ダムの有効活用 (ダムの再開発・再編、操作ルールの見直し)
3. 遊水地(調整池)等
4. 放水路(捷水路) 5. 河道の掘削 6. 引堤
7. 堤防の嵩上げ (モバイルレビー含む)
 - ・モバイルレビー:可搬式特殊堤防
8. 河道内の樹木の伐採
9. 決壊しない堤防 10. 決壊しづらい堤防
11. 高規格堤防 12. 排水機場
13. 雨水貯留施設
 - ・各戸貯留、団地の棟間貯留、運動場、広場等の貯留施設
 - ・ため池容量の治水容量への移行

14. 雨水浸透施設

- ・浸透ます、浸透井、透水性舗装等

15. 遊水機能を有する土地の保全

- ・池、沼、低湿地等の保全

16. 部分的に低い堤防の存置

17. 霞堤の存置

18. 輪中堤

19. 二線堤

20. 樹林帯等

21. 宅地の嵩上げ(ピロティ建築等)

- ・災害危険区域の設定などにより誘導

22. 土地利用規制

23. 水田等の保全

- ・畦畔の嵩上げ、落水口の改造による治水機能の向上

24. 森林の保全

25. 洪水の予測、情報提供等

26. 水害保険等

- ・民間の総合型火災保険の中で水害による被害の補償等